

人にやさしいまちの在り方を「住むコト」は考えています。

人が生きる上で必要不可欠な「衣食住」。

これら3つは私たちの暮らしの質や心や身体の健康にも影響を与えます。

私たちの住まい、そして、まわりの住環境はどうでしょうか。

●いろいろな課題をみんなで考えていきましょう。気になるコトは……●



狭いバス通り



空を遮る電線

- ・タワーマンションはもういない！
- ・宅地の細分化で緑が減少！
- ・子供が自由に遊べる広い公園が必要！
- ・安心して歩けない狭い道路！
- ・狭い道ほど必要な無電柱化！

まちの主役は私たち住民です！



第一種住宅地の小規模建売住宅



タワーマンション

今年度の生活展での「住むコト」

1) パネル展示 ～私たちの気になる大田区の住環境～

2) 入場者参加型アンケート ～皆さんの声を聞かせてください！～

「住むコト」は、住まい、地域、コミュニティーなどの住環境、そこでの豊かな暮らし方や文化、公園・広場、道路・歩道などの公共の空間や施設なども含めて「いつまでも住み続けたい、人にやさしいまち」について広く学習し、大田区のまちの在り方について住民の皆さんとの情報共有、提言を行うことを目的に 2019 年 8 月に設立しました。

わたしたちは月一回のペースで消費者センターに集い、

- 例会では神田順東京大学名誉教授(建築学)による読書会と意見交換
- まちづくりの取り組みの現場を見て歩くフィールドワーク
- 公開セミナー

などを行っています。

ご一緒にみんなのまちについて学び、話し合しましょう。

詳しくはホームページをご覧ください。<https://thinksumucoto.wixsite.com/sumucoto>

